

Go Farming in Soya

宗谷で就農

～それぞれのストーリー～

歩んできた人生も携わってきた仕事も様々。でも、酪農に挑戦する熱い想いは同じです。
宗谷の地で新規就農した先輩たち、それぞれの物語とは？

(令和3年2月、令和5年10月、12月取材)

小原牧場

猿払村

令和元年就農

おはらさみと
小原 佐満利さん(30歳)
裕美さん(29歳)

移住→結婚→長女誕生→就農 子育て家族の挑戦は続いていく

帯広畜産大学で学んだ後、猿払村で最初は酪農家の従業員、続いて酪農ヘルパーとして実践経験を積んだ長野県出身の佐満利さん。町内の小学校に勤務していた岩手県出身の教師・裕美さんと出会い、1年の交際期間を経て結婚。お子さんの誕生、そして新規就農…令和という時代の訪れとともに、新しい人生をスタートしたご家族の暮らしとは？



平成25年 佐満利さん
帯畜大卒業後
猿払村で酪農ヘルパーに

酪農ヘルパーとして
4年 実践経験を積む

平成30年 佐満利さん
裕美さん 結婚

令和元年10月
長女・涼禾(すずか)ちゃん
誕生

12月
新規就農

地域の就農支援1 JA編

宗谷エリア内には4つのJAがあり、新規就農者に向けて様々なサポートを行っています。各JA独自の支援制度も設けられていますので、積極的にお問い合わせください。

【JAとは?】

JAとは、Japan Agricultural Cooperativesの略で、農業協同組合(略称「農協」)のことをいいます。JAは、営農や生活の指導をするほか、生産資材・生活資材の共同購入や農畜産物の共同販売、貯金の受け入れ、農業生産資金や生活資金の貸し付け、農業生産や生活に必要な共同利用施設の設置、あるいは万一の場合に備える共済等の事業や活動を行っています。

JA北宗谷

- 所在地 / 天塩郡豊富町 字豊富停車場通8
- TEL / 0162-82-2112 (代表)



- FAX / 0162-82-1226
- URL / <http://www.ja-kitasouya.jp/kitasouya/outline>
- JA独自の支援制度 / 就農開始から5年間、奨励金年100万円支給
- 町内で農業の研修及び実習をする者に宿泊施設提供

JA幌延町

- 所在地 / 天塩郡幌延町 2条北1丁目14番
- TEL / 01632-5-1211 (代表)



- FAX / 01632-5-1214
- URL / <http://ja-horonobecho.or.jp/>
- 町担い手センターの支援制度 / 酪農実習生への交通費全額負担(期間1週間～1ヶ月)

※連絡先はすべて本所のみを表記しています。

各JAのエリアについて

JAひがし宗谷	猿払村、浜頓別町、中頓別町
JA宗谷南	枝幸町
JA北宗谷	稚内市、豊富町、利尻町、利尻富士町、礼文町
JA幌延町	幌延町



宗谷エリア 新規就農ガイド③

新規就農サポート事業の例

CASE 2 経営知識や技術の取得・仲間づくり人脈づくりを応援 SOYA ルーキーズ☆カレッジ 宗谷全域より

新規就農者をはじめ、宗谷管内で酪農に携わる方々(就農を希望する者(実習中や研修中の方々)、若手の農業後継者など)に実践的に学んでいただく講座として「SOYAルーキーズ☆カレッジ」を開催しています。

開催時期は毎年、農家の皆さんが比較的忙しくない(牧草の収穫がひと段落した)10月から翌年2月にかけて数回行っています。

講座の内容は、基礎的な酪農技術(乳牛の飼養管理(エサの与え方など)、乳牛の繁殖管理(乳牛の発情の観察ポイント)、仔牛の哺育、放牧にあたっての留意点など)のみならず、経営やクミカン、農機具のメンテナンス、家畜衛生のことまで、酪農に関するひと通りの基礎的な知識や技術などを学べるものとなっています。

また、単に講義を受けるだけではなく、実際に地域の先輩農業者の牧場(現地)を視察したり、参加者同士の経営事例について意見交換を行うことも取り入れており、地域の農業者として自立するだけでなく、仲間づくり・人脈づくりもできるよう、工夫を凝らして開催しています。

参加されている方々からは、「酪農技術の研鑽ができる機会(酪農ヘルパー、酪農研修生)」、「就農後、自分がどんな経営をするのか、どんな働き方をしていくか、考える場になっている(新規就農希望者)」、「仲間との意見交換が聞いていたためになる。新規参入者の意見は、いい刺激になっている(農業後継者)」などの感想を寄せていただいています。



講義に耳を傾ける受講生たち

カリキュラム例

	研修内容	講師
座学	草地の管理	普及センター
	サイレージ調製	普及センター
	哺育・育成牛の管理	普及センター
	乳牛の飼養管理	普及センター
	繁殖	獣医師、人工授精師
	乾乳期の管理	普及センター
	家畜防疫	家畜保健衛生所
	経営・クミカン	JA
実習・座談会	乳質	普及センター
	先輩農業者との座談会	指導農業者、農業者
	若手農業者との座談会	新規参入者
	農作業機械の点検・整備	JA
	農場視察研修	指導農業者、農業者

宗谷農業改良普及センター

本所

所在地 / 枝幸郡中頓別町
字中頓別983-11
連絡先 / [TEL]01634-6-1414
[FAX]01634-6-2496
E-mail / soyanokai-honsho.t1@pref.hokkaido.lg.jp
U.R.L / http://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm



宗谷北部支所

所在地 / 天塩郡農富町字農富大通1丁目
連絡先 / [TEL]0162-82-2119 [FAX]0162-82-1970
E-mail / soyahoku-nokai.t1@pref.hokkaido.lg.jp

←新規就農

地域の就農支援2 宗谷農業改良普及センター編

宗谷農業改良普及センターは宗谷エリア全域に渡り巡回指導や相談を通じて農業者の技術や知識の普及指導を行う北海道の機関です。新規就農者や希望者のサポートについての取組みをご紹介します。

CASE 3 横断的な組織づくりや新規就農希望者の情報共有 地域が丸となった支援のネットワーク

宗谷管内では、地域の酪農を支え発展させる人材育成のあり方と、地域関係者からの幅広い観点で創造的な人材育成の仕組みを構築していくことを目的として、「宗谷管内地域担い手推進会議」を立ち上げています。この会議では、外部から関係者を招へいして、道内の新規就農対策等についてお話をいただいたり、管内の関係機関(市町村や農業協同組合など)による新規就農希望者の受け入れ体制や支援策(各種補助・助成金の支給や受け入れ農家等の体制の整備)の情報交換を行っています。

また、新規就農希望者に関する情報や、新規就農対策に関する活動実績などの情報交換を行い、宗谷管内の関係機関・団体の連携を図っています。

これらの取組みにより、新規就農者の受入やサポートについて宗谷管内一丸となって研鑽し取り組み、各地域ごとに独自の受け入れ制度等が整備されてきています。

農業改良普及センターとは:

農業者が農業経営・農家生活に関する有益・実用的な知識を取得・活用できるよう、都道府県が、国との協同事業(協同農業普及事業)として国家資格による普及指導員を配置、試験研究機関と連携しながら、巡回指導や相談等により直接農業者に接して技術・知識の普及指導を行っています。

地域ぐるみの応援があるんだね



宗谷管内地域担い手推進会議

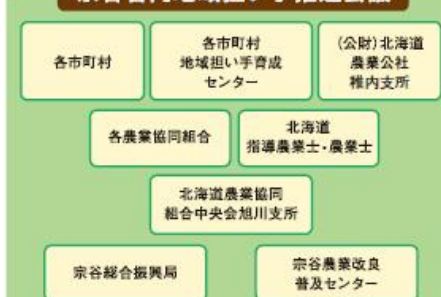


図:宗谷管内地域担い手推進会議の体制

頼もしいわ!